

統計アラカルト

熊本の統計情報 平成23年9月30日

県民の皆様に統計を身近に感じていただくためのページです。

毎月1回のペースで色々な統計に関する話題・データを紹介します。



湯けむり熊本



いい湯だな



秋分の日を過ぎ、最近では一時期の暑さが和らいで、ずいぶん秋の気配が感じられるようになりました。

秋といえば「読書の秋」、「食欲の秋」、「スポーツの秋」と楽しみがたくさんありますが、行楽シーズンでもあります。

特に熊本県は各地域に特色のある温泉があり、旅行などで温泉を訪れる方も多いのではないのでしょうか。ドライブを兼ねて少し遠方の温泉を楽しむもよし、近場の温泉や銭湯に立ち寄るもよし、涼しくなるこれからの季節、お湯にゆっくりついでリラックスしたいものです。

それでは、熊本のお湯事情を統計調査から見てみましょう。

まずは家計調査の過去3年間(平成20年から平成22年まで)のデータから、家計支出中に占める「温泉・銭湯入浴料」を見てみることにします(二人以上の世帯、都道府県庁所在地及び政令指定都市別データ)。全国から見た順位は近年下がってはいるものの、熊本(熊本市)の家計に占める「温泉・銭湯入浴料」は、全国でも上位にあることがわかります。

H20 温泉・銭湯入浴料

順位	都市名	金額(円)
1	青森市	5,891
2	盛岡市	5,365
2	富山市	5,365
4	甲府市	4,022
5	熊本市	3,902
6	札幌市	3,897
7	金沢市	3,884
8	奈良市	3,698
9	秋田市	3,416
10	福井市	3,326

H21 温泉・銭湯入浴料

順位	都市名	金額(円)
1	金沢市	6,006
2	福井市	4,380
3	長野市	4,333
4	松山市	4,145
5	青森市	3,839
6	熊本市	3,640
7	甲府市	3,482
8	京都市	3,411
9	岐阜市	3,377
10	奈良市	3,285

H22 温泉・銭湯入浴料

順位	都市名	金額(円)
1	金沢市	5,421
2	福井市	5,079
3	青森市	4,927
4	富山市	4,739
5	盛岡市	4,640
6	岐阜市	3,867
7	鹿児島市	3,575
8	名古屋市	3,264
9	長野市	3,257
10	前橋市	3,249
11	甲府市	3,176
12	熊本市	2,898

総務省統計局「家計調査」より

それでは、温泉や銭湯の数はどうでしょうか。平成21年7月に実施された「[経済センサス基礎調査](#)」の結果から、浴場業を営む事業所数(民営事業所)を見てみましょう。熊本県全体の「一般公衆浴場業」(銭湯業)を営む事業所数は、全国順位から見るとほぼ中間に位置しています。一方、「その他の公衆浴場業」(温泉浴場業、鉱泉浴場業、健康ランドなど)に該当する事業所数は、全国から見て上位10位に入る多さです。この他に、旅館・ホテルを主として営む事業所にも温泉や立ち寄り湯を備えているところがありますので、入浴施設の数としてはこれより多くなるかもしれません。

公衆浴場業

順位	都道府県名	事業所数
	全国	4,294
1	東京都	816
2	大阪府	670
3	北海道	352
4	神奈川県	228
5	京都府	182
	↓	
20	新潟県	49
20	熊本県	49
22	岐阜県	47
23	静岡県	39
24	奈良県	38
	↓	
42	高知県	14
42	宮崎県	14
44	茨城県	12
45	島根県	7
45	佐賀県	7
47	沖縄県	5

その他の公衆浴場業

順位	都道府県名	事業所数
	全国	3,646
1	東京都	309
2	大阪府	201
3	北海道	174
4	神奈川県	170
5	愛知県	170
6	鹿児島県	135
7	兵庫県	129
8	埼玉県	128
9	福岡県	127
10	熊本県	123
	↓	
41	岡山県	27
42	鳥取県	25
43	徳島県	25
44	佐賀県	23
45	奈良県	21
46	福井県	18
47	高知県	17



今年の秋は熊本のお湯につかりながら、こうした統計データに思いをめぐらせてみてはいかがでしょうか？

総務省・経済産業省「経済センサス－基礎調査」より



平成24年2月「経済の国勢調査」が行われます！！

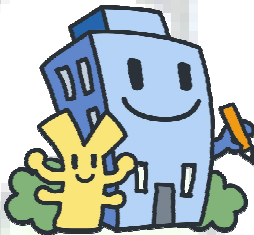
～経済センサス－活動調査～

昨年10月に行われた国勢調査は皆さんの記憶に新しいかと思いますが、今年度は、平成24年2月1日現在で“経済の国勢調査”とも言うべき「平成24年経済センサス－活動調査」が行われます。

この「平成24年経済センサス－活動調査」は、全国すべての事業所・企業を対象に、売上高や費用等の経理項目の把握を重点に置いて調査するもので、“日本経済の「いま」”を知るために今回初めて行われる、全国一斉の大規模調査です。※先に述べた「経済センサス－基礎調査」は、平成21年7月に事業所数や従業者の数等に重点を置いて行われたもので、その情報を基に今回の「経済センサス－活動調査」が行われます。

この調査の結果から、事業所や企業の経済活動の実態が地域別・産業別に明らかになるとともに、国内総生産（GDP）等の推計や地域の街づくりに必要なデータとして各方面で活用されます。

ビルくんとケイちゃん



調査の詳細については
「経済センサス総合ガイド」をご覧ください↓

経済センサス総合ガイド

検索

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/guide/index.htm>

◆経済センサスキャンペーンサイトが開設されました！

9月1日に経済センサスキャンペーンサイトが開設されました。

平成24年2月の調査実施日に向けて、随時更新されていきますので、是非ご覧ください！

こちらからご覧いただけます。→<http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

熊本県の統計情報は「<http://www.pref.kumamoto.jp/site/statistics/>」をご覧ください。

次回の「統計アラカルト」は、10月28日（金曜日）に掲載予定です。

問合せ先：熊本県企画振興部統計調査課 総務資料班 〒869-8570 熊本市水前寺 6-18-1

電話：096-333-2174 / Fax:096-384-7544 / メール：toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp